



# かながわの交通



交通安全年間スローガン

こども部門：こども（中学生以下）へ交通安全を呼びかけるもの  
佳作（全日本交通安全協会会長賞）

## とおまわり それでもわたるよ おうだんぼどう



横浜ベイブリッジ（横浜市中区）



自転車はどこを走ったらいいの…？ 教えて！

自治会・企業・高齢者の集まりなどで

**チリン・スクール** を一緒にやりませんか。



◎県内の交通事故発生概況(平成28年2月末現在)

◎県人口・運転免許人口

年別	区分	発生件数	死者数	傷者数
平成28年		4,391	18	5,153
平成27年		4,576	28	5,375
増減数		-185	-10	-222
増減率		-4.0	-35.7	-4.1

	総数	男	女
県人口	9,118,562	4,555,228	4,563,334
免許人口	5,601,319	3,227,785	2,373,534
割合	1.6人に1人	1.4人に1人	1.9人に1人

(県人口は平成27年9月1日、免許人口は平成28年1月末現在)

# ● 平成28年度 春の全国交通安全運動 ●

- ◎ 実施期間  
平成28年4月6日(水)～4月15日(金)の10日間  
〈交通事故死ゼロを目指す日 4月10日(日)〉
- ◎ 目的  
すべての県民を交通事故から守るために、県民一人ひとりが交通安全について考え、交通ルールを守り交通マナーの向上に取り組むことを通じて、交通事故防止の徹底を図ります。
- ◎ スローガン  
◇ 安全は 心と時間の ゆとりから  
◇ 新入学児童・園児を交通事故から守ろう
- ◎ 運動の基本  
子どもと高齢者の交通事故防止
- ◎ 重点
  - 自転車の安全利用の推進(特に、自転車安全利用五則の周知徹底)
  - 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
  - 飲酒運転の根絶
  - 二輪車の交通事故防止
- ◎ 運動の進め方
  - キャンペーンやイベントなどの開催により運動を周知するとともに、運動への参加・協力を呼びかけるほか、地域や職場等での自主的な活動や交通安全講習会への積極的な参加を働きかける。4月10日は、「シートベルトの日」でもあり、「交通事故死ゼロを目指す日」と合わせて運動を推進する。
  - 交通指導員等による街角アドバイスを積極的に実施し、「交通安全ひとこえ運動」を推進する。



## ..... 啓発物品の配布 .....



新入学児童が交通事故に遭わないよう、交通安全を楽しく学んでいただけるよう、「交通安全ABC」クリアファイル(写真上)を、また、4月10日の「交通事故死ゼロを目指す日」及び「シートベルトの日」に合わせて、ティッシュ(写真左)を事前にお配りしますので、効果的な活用をお願いします。  
配布状況等の写真をお待ちしています

## 過去最少の交通事故死者数

《人身交通事故発生概況(平成28年2月末)》

- 2月中の死者数.....4人
- 1～2月合計死者数.....18人

# 第47回交通安全子ども自転車神奈川県大会 第5回交通安全高齢者自転車神奈川県大会

## 〈 出場チーム募集 〉

子どもと高齢者の自転車の安全な乗り方の向上と自転車事故防止を目的として交通安全自転車神奈川県大会を次のとおり開催します。

交通指導員、警察署、学校、自治体等関係者の方々と連携して、出場校(チーム)の選定・訓練等の準備をお願いします。

- **開催日時**  
平成28年7月2日(土)午前9時から(受付8:30)
- **場 所**  
横浜文化体育館(横浜市中区不老町2-7)
- **申し込み先**  
〒222-0033  
横浜市港北区新横浜2-12-15  
(公財)神奈川県交通安全協会  
TEL 045-478-0166 FAX 045-475-5524
- **締め切り**  
平成28年6月3日(金)
- **出場資格等**  
チーム編成、その他詳細については、(公財)神奈川県交通安全協会へお問い合わせください。



- 自転車大会チーム責任者会議  
6月23日午後、県協会において地区事務長会議の前に開催します。
- 全国大会出場  
交通安全子ども自転車神奈川県大会で優勝したチームは、8月3日(水)東京のビッグサイトで開催される第51回交通安全子供自転車全国大会に出場予定です。

## 第47回二輪車安全運転神奈川県大会出場選手募集

二輪運転者の安全運転に関する知識と技能の向上を図り、交通事故を防止することを目的として、二輪車安全運転神奈川県大会を次のとおり開催する予定です。

- **開催日時**  
平成28年6月4日(土)午前9時から(受付8:00)
- **場 所**  
県警運転免許試験場(横浜市旭区中尾2-3-1)
- **出場資格**  
神奈川県内に住居または勤務先を有する方で、大会に出場する二輪車の運転免許を取得していること。ただし、指導員や警察官など特定の方は応募できません。
- **競技クラス**
  - ・ 女性クラス(50CC未満のバイク) ・ Aクラス(50CC以上400CC未満のバイク)
  - ・ Bクラス(400CC以上のバイク) ・ Cクラス(50CC未満のバイク)

※ Cクラスについては平成28年8月6日現在20歳未満の方で、高校生はCクラスに限る。参加は無料ですが、1人1クラスに限る。
- **出場申込み方法等**
  - ・ **申し込み方法** 警察、交通安全協会、二輪車販売店に備付けの「申込書」により、下記宛て郵送、FAX又はメールをお願いします。
  - ・ **申込み、問い合わせ先** 〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-12-15(公財)神奈川県交通安全協会  
TEL 045-478-0166 FAX 045-475-5524  
メール uketsuke@k-manner.or.jp



- **締め切り**  
平成28年5月25日(水)必着ですが、期日前でも出場者多数の場合は締め切ることがあります。

- 全国大会出場  
神奈川県大会上位入賞者の中から、第49回全国大会(8月6日(土)、8月7日(日)三重県鈴鹿サーキット)への出場選手を選考し、特別訓練を行います。

## 平成27年度交通安全ファミリー作文コンクール入賞作品の紹介

昭和54年度から37回目となる平成27年度のコンクールには、全国から小学生の部2,835点、中学生の部16,034点、一般(高校生以上)の部200点、合計19,069点の応募がありました。神奈川県から応募して入賞した小学生の部(佳作)2作品を今月号から順次掲載します。

平成28年度もコンクールが実施されますので、家庭や学校、職場で応募することも含め、改めて「交通安全」について考えてください。

(敬称略:学年は受賞当時)

### 《小学生の部 佳作(内閣府政策統括官賞)》

たのしくじてん車にのりたい 秦野市立鶴巻小学校 2年 本間 結人

ほんま ゆいと



八さいのたんじょう日に新しいじてん車を買ってもらいました。ピカピカの新しいじてん車にのって、おとうさんとサイクリングに行くことがお休みの日のぼくのたのしみです。

サイクリングに行くと、いつもきけんだなと思うことがあります。それは車のすぐよこや、人の多いほうをじてん車ではしることで。

そこで、おとうさんと話しあってあんぜんにはしるためのやくそくをきめました。じぶんの頭をまもるためにヘルメットをかならずかぶること。車とのじこをふせぐために左側つうこうをすることです。



(イラストは本文とは関係ありません)

おとうさんとサイクリングをしていると、しんごうをむしているおにいさん、おねえさんや右がわつうこうしている大人の人をたくさん見かけました。とてもあぶないなと思いました。

それから、きのうテレビでおわらいげいにんの人がじてん車でひどいじこをしたけれど、ヘルメットをかぶっていたおかげでいのちがたすかったというニュースを見ました。ヘルメットをかぶることは「きまりではない。」とおとうさんに聞いたけれど、ぼくは、ヘルメットをかぶったほうがいいと思います。みんながこうつうルールをまもってはしるようになれば、きっと今よりもたのしくあんぜんにじてん車にのれるようになると思います。

それと、ぼくがきけんだなと思っている車のすぐよこをはしることとたくさんの人があるいているほうをはしることをなくすために、じてん車のせんようどうろがたくさんできれば、子どもでももっとあんしんしてじてん車にのれるようになると思います。はやくそうなってほしいです。

じてん車はだれでものれて、べんりでたのしいのりものだと思いました。

だからぼくは、これからもおとうさんときめたやくそくをしっかりまもってじてん車でいろいろなところへ出かけたいです。

## 平成28年度 セーフティ・ライダーズスクール(SR) グッドライダーミーティング(GM) 開催予定

二輪車事故を防止するため、二輪ライダーを対象に安全運転講習会を開催します。講習会では、県警白バイ隊員や二輪車安全運転特別指導員等が安全運転技能・安全マインドなどについて親切丁寧に指導します。

今年度から、受講者を女性限定とする「レディースデイ」を設けていますが、バイク運転の初心者、ベテラン、リターンライダーなど多くの方々の参加をお待ちしています。



(セーフティ・ライダーズスクール)

### ◆ セーフティ・ライダーズスクール(SR)

- ・ 主催：神奈川県警察
- ・ 協力：(公財)神奈川県交通安全協会、神奈川県二輪車普及安全協会
- ・ 開催場所：神奈川県自動車運転免許試験場
- ・ 開催予定日：4/2(土)、☆4/23(土)、5/14日(土)、6/11(土)、7/23(土)、9/17(土)、10/22(土)、11/12(土)、12/10(土)、平成29年1/14(土)の10回(予備日:平成29年2/4、2/25)

☆は、レディースデイ

- ・ 申込み等詳細は、県警察ホームページをご覧ください。

神奈川県警察 セーフティライダーズスクール

検索

### ◆ グッドライダーミーティング(GM)

- ・ 主催：神奈川県二輪車普及安全協会
- ・ 協力：神奈川県警察、(公財)神奈川県交通安全協会
- ・ 開催場所：神奈川県自動車運転免許試験場又は厚木中央自動車学校
- ・ 開催予定日：3/12(土)、4/16(土)、※7/18(月:祝日) ☆9/3(土)、 ※10/10(月:祝日)の5回  
※は、厚木中央自動車学校で開催 ☆は、レディースデイ
- ・ 申込み問合わせは、03-6902-8200(日本二輪車普及安全協会関東ブロック)

## 交通事故の悲劇に学ぶ ③4

### ●自分をどう変えるか 会社員(54歳)

私は、子を持つ親として取り返しのつかない、恥ずべき犯罪を犯してしまいました。前方不注意とひき逃げという行為により、1人の尊い命を奪うという絶対に許されない交通犯罪を起こしてしまったのです。

私は、事件の当日、趣味の登山に向かうため朝4時に起き、目的の山に向かっていました。この日は11月でしたが、朝から少しもやも出ており、暖かい日でした。また、山登りも30年ぶりに再開したこともあり、燃費の良いハイブリッド車に替えて、10日目のことでした。山に向かいつつ、新しい車でのドライブということもあり、気持ちも浮ついていたのかも知れません。

燃費状況を知らせる計器のインジケーターに見入って前方不注意をしてしまい、顔を上げると人の影が左前方にありブレーキを踏みましたが、踏むと同時に衝突させていたと思います。「あっ」と思うと同時にブレーキを踏みましたが、その瞬間に「ドンッ」という音と衝撃が全身に伝わってきました。人を撥ねてしまったと思い、頭の中は真っ白でパニックになり、どうしよう、どうしようという気持ちと、逮捕されると会社を解雇される。子供達の将来はどうになってしまうのかという気持ちもよぎったと思います。私は、その場から逃げてしまいました。

どこをどう曲がって、自宅に帰って来たのか覚えていませんが、途中から何と何とすることをしてしまったのか、被害者の方はどうなっただろう、置き去りにして逃げてきてしまった、子供の将来は、妻に話さなければ、警察に行かなければなど頭の中をぐるぐると何度も後悔の念がよぎりました。

しかし、私は自分に都合の悪いことから逃れることを選んできました。自分の地位、将来、子供のこと、妻のこと等を考え、自分に都合の良いことを優先させてしまったのです。この考えは、自分自身さえ良ければという弱い心であり、許されるべきものではありません。事故後、現場で被害者の方が亡くなられたことを知り、胸が張り裂けそうになり大変申し訳なく取り返しのつかないことをしてしまったと思い、自首することを決心しました。

自首までの日々は私にとって地獄でした。罪悪感に苛まれ、被害者の方がどうなったかが気になって心配で、正直なところ一睡も出来なかったのも事実です。何度早く警察



(イラストは本文とは関係ありません)

に行かなければと思ったことか。妻にも話さなければと何度思ったことか。しかし、私は被害者の死を知るまでその行動に出ることができない意気地のない弱い人間でした。

その後、保釈により3か月程出させて頂き、4~5回謝罪と墓前の焼香に伺わせて頂きました。今でも最初に伺った時にいわれた事「私の子供達は、ひき逃げするような父親は父親とは思わないと言っていますよ。」「自首するまでの2日間どうしていたのですか。」と言われたことが頭から離れません。私の卑怯な行動は、お子様の目にも悔しく憎く写ったことと思います。私の不注意な運転により事故を起こし、人としてあるまじき行為により、現場に置き去りにされた被害者様の悔しさ、憤りは計り知れないものがあると思います。自己中心的な心を恥じ入るばかりです。今後、私自身の責任を果たすとともに、生涯を懸けて、真の償いをして行かなければならないと考えます。

何をもって償いとするのか、市原刑務所に入所以来考えてきました。改善指導、被害者ご遺族の方の生の声を聞かせて頂き、「自分自身を変えること」が償いだと気がきました。このことが償いの出発点でもあると思います。受刑の現実は今までの自分の考え方、行動の結果です。自分の犯した罪を反省し、ご遺族の多岐に渡るつらい悲しみを肝に銘じ、墓前に立てる人間となるよう受刑生活において、自分自身を変えることでご遺族の苦しみ、辛さを少しでも和らげるものと信じています。

～(一財)東京都交通安全協会編集発行  
「贖いの日々(第49集)」から～

### 賛助会員の紹介

このコーナーでは、(公財)神奈川県交通安全協会の交通安全活動に賛同し、賛助会員としてご協力をいただいている企業等を順次ご紹介しています。(敬称略)

- 馬淵建設(株)横須賀本店 ————— 横須賀市米が浜辺通
- 横須賀中央ライオンズクラブ ————— 横須賀市平成町
- (株)井上運輸商事 ————— 横須賀市佐野町

## 《交通指導員連絡会議の開催》

2月26日(金)県協会会館において、県、県警察本部、横浜市及び川崎市交通安全協会からご臨席をいただき、県下54地区交通安全協会の交通指導員の代表者が出席して交通指導員連絡会議を開催しました。

当協会西村専務理事の挨拶に続いて、県協会から「平成28年度神奈川県交通安全県民運動事業計画」、「平成28年度公益財団法人神奈川県交通安全協会年間行事予定」、「平成28年度春の全国交通安全運動実施要綱」のほか、「第47回二輪車安全運転神奈川県大会」はサミットが5月末に開催されることから、6月4日開催とすること、「第47回交通安全子ども・第5回高齢者自転車神奈川県大会」は例年通り7月第1週土曜日の2日に開催することなど、平成28年度に推進する事業について報告しました。

研修会では、県警察本部交通総務課担当官から、交通事故情勢や道路交通法の一部改正に伴い昨年6月に施行された自転車の悪質・危険な運転者の登録状況等に関する講話をいただきました。また、当協会担当者が本年1月に新規導入したばかりの「反射材効果体験テント」を紹介(写真右)し、同テントの展張と活用について、実演指導。特に多発する高齢者の歩行中の交通事故防止等に活用いただくよう説明しました。

その他、各地区交通安全協会を代表して多摩、浦賀、伊勢原の3地区協会の交通指導員から「交通安全活動への取り組み」について意見発表がありましたので、本紙4月号においてその発表要旨をご紹介します。



(専務理事挨拶)



## 《企画安全委員会の開催》

2月23日(火)、企画安全委員会が県交通安全協会会館において開催されました。会議には、須藤委員長をはじめ、委員7名の方々の出席を得て、平成28年度の県協会の事業計画等について審議・報告が行われました。主な審議・報告案件は次のとおりです。

- 平成28年度「公益財団法人神奈川県交通安全協会事業計画」について
- 平成28年度神奈川県交通安全協会行事予定について
- 平成28年度神奈川県交通安全県民運動事業計画について
- 「第47回交通安全子ども自転車神奈川県大会」、「第5回交通安全高齢者自転車神奈川県大会」及び「第47回二輪車安全運転神奈川県大会」の開催について
- 「平成28年度二輪車安全運転指導員養成講習会・資格審査」及び「平成28年度自転車安全教育指導者講習」の実施について

## 反射材直接貼付促進キャンペーン

小田原交通安全協会では、「反射材直接貼付強化旬間(2/15~2/24)」を前に、警察本部や警察署、他の交通関係団体とともに、2月13日小田原駅構内ロビーにおいて、「反射材直接貼付促進キャンペーン」を行いました。

キャンペーンでは、小田原市出身・在住のお笑いコンビ「魂の巾着」の2人に、交通安全大使として一日警察署長を委嘱し、「反射材で光りましょう」「安心してください。(反射材を)付けてます」などと警察官とミニトークを披露した後、通行人に反射材のキーホルダーや反射シールを配布したり、カバンや靴に直接貼り付けて、反射材の普及促進と交通事故防止を呼びかけました。



## 運転免許試験場コースで運転練習

### ● こんなあなたに「ピッタリ」です

- ★ 免許は持っているが、運転に自信がない方  
～高齢者の方、大歓迎! 懇切丁寧に指導します～
- ★ 外国免許からの切り替えで実技確認を受ける方
- ★ 仮免許、限定解除等の技能試験を予定している方

運転練習場所は、横浜市旭区の運転免許試験場です。(指導員の指導を受けることも可) 練習できる日時、車両、練習料金、予約申し込み要領等詳しくは、**インターネット**「神奈川県交通安全協会 運転練習」で検索してください。



(安全運転指導員)



三浦市交通安全協会  
会長  
高梨 和吉さん  
たかなし かずよし



三浦半島の最南端に位置する三浦市は、気候が温暖で海の幸と大地の幸が豊富など、場所です。城ヶ島の雨(北原白秋)で知られる城ヶ島をはじめ、かつて秋篠宮さまと紀子さまがデートをされた油壺マリンパークのある油壺、ドラマ「泣くな、はらちゃん」の舞台となりました三崎漁港、そしてマグロや大根、スイカの街として知られています。最近では、三浦の河津桜も好評で、見頃は2月中旬から3月中旬となります。

今回は、この三浦の地で交通安全協会の会長を務めています。高梨和吉さんを紹介いたします。会長は、平成6年に交通安全協会の理事となり、その後、支部長、副会長などを歴任して、平成17年に会長に就任しています。

会長は、三浦市から少しでも交通事故をなくそうと、警察署、市役所、各種関係機関・団体との連携を密にし、持ち前のバイタリティーを発揮して、各種キャンペーンや広報活動、更には配布物品の調達にまで気を配って活動していただき、実績を重ねています。交通安全協会の活動をリードするこうした姿勢が各種団体役員などからの信頼に繋がっており、関係機関・団体の協力体制も確固たるものとなっております。

高梨会長は、これまでの一連の交通安全活動の功労が認められ、本年1月に交通栄誉章緑十字金章(功労者)を受賞されました。また、多忙な交通安全活動の傍ら、各種ボランティア活動にもご尽力いただいております。自ら栽培する大根1万本以上を、無料で福祉団体などに提供して「収穫体験」を指導するなど、2月に新聞やテレビで報道されたばかりです。

今後とも健康に留意され、三浦市の交通安全のためにご活躍いただきたいと思っております。

(取材提供…三浦市交通安全協会)

こんにちは  
「神奈川交通安全協会」です

神奈川交通安全協会は、昭和24年4月に発足し現在に至ります。当時の神奈川区の人口は約9万3千人で、その後20万人台で長く推移してきましたが、近年は大規模マンションの開発等により約23万6千人に増加しています。このため一部の小学校では、急激な児童数の増加に伴い、急造の校舎で対応している状況もあります。

当協会では、各季の交通安全運動や強化月間の活動の他、交通指導員や会員の有志の方と「はまっ子隊」を結成し、警察署の方とともに毎年19小学校で、歩き方・自転車の乗り方などについて「はまっ子交通安全教室」を開催しています。教室は1時限で行いますが、一学年200人くらいの小学校では、参加する児童全員に体験学習してもらうため、実施要領を工夫しな

がらも、慌ただしい思いをします。「はまっ子隊」は他にも、「交通安全は家庭から」を実践していただくため、親子三代自転車教室を開催して自転車のルール理解や安全な乗り方の普及に努めています。

また、昨年より高齢者の交通事故防止を目的に、毎月1回警察署の方、母の会の方とともに高齢者宅を訪問し、高齢者特有の交通事故防止のアドバイスや反射材を配布して貼付するなど、その効果を説明して反射材の着用と貼付の普及を図っています。

現在、当協会は警察署庁舎内に事務所を構えています。免許更新等で訪れる方の中には、どこへ行けば良いのか、窓口はどこか、分からずキョロキョロと周囲を見回す方も少なくありません。このような数年に一度来訪する不慣れな方などを見越して、こちらから先に声をかけ、各種手続きの説明や警察用務の案内を含めて、親切・丁寧に対応できるよう心がけていま



す。交通安全協会は多くの方の善意に支えられていることから、協会の活動を理解してもらうため、窓口交通安全協会の行う各種活動写真のアルバム等を備えて紹介し、時には説明しています。

最後になりますが、これからも区内の交通安全に貢献するとともに、免許更新等で当協会(警察署)を訪れる方のお役に立てるよう努めてまいります。

(杉山 記)

地区交通安全協会の活動紹介

南



警察署前に交通事故写真や「飲酒運転・身の破滅」等の看板を掲げ、横浜橋通商店街で呼びかけながら買い物客などに、飲酒運転追放キャンペーンを行いました。

金 沢



金沢文庫駅前において、飲酒運転「大根絶」と称して、アイコンに「STOP 飲酒運転」のチラシを巻き付け、通行者に配布しながらキャンペーンを行いました。

戸 部



新都市広場に交通安全コーナー(クイックアーム、反射材効果確認、自転車シミュレータ、飲酒歩行体験等)を設け、交通安全啓発キャンペーンを展開しました。

伊 勢 佐 木



警察署と連携し、野毛町飲食店街を訪問して「飲酒運転根絶」のミニのぼり旗を配布しながらハンドルキーパッド運動の実践を呼びかけました。

交通安全街頭活動

栄



区交対協、警察署と連携し、JR本郷駅前において、交通安全輪投げや自転車シミュレータなどの交通安全コーナーを設け、交通安全を呼びかけました。

鶴 見



警察署と連携し、国道15号税務署前において、「ライト早め点灯」と「速度注意」のコンドプレートと「速度注意」の交通安全キャンペーン実施しました。

藤 沢 北



「飲酒運転根絶、ハンドルキーパッド運動」のぼり旗を掲げ、小田急線湘南台駅前の飲食店を訪問し、従業員等に飲酒運転の防止を呼びかけました。

多 摩



リーフレット「この笑顔壊さないで」や、交通事故急増中などを内容とする「ほっこりかわら版」を配布しながら飲酒運転根絶キャンペーンを行いました。

インフォメーション

- 二輪車安全運転講習 ————— 4/2 運転免許試験場
- 春の全国交通安全運動 ————— 4/6~15 各地
- シートベルトの日、交通事故死ゼロを目指す日 ————— 4/10 各地
- グッドライダーミーティング ————— 4/16 運転免許試験場
- 二輪車安全運転講習(レディス・デイ) ————— 4/23 運転免許試験場